

大平議席の奪還・政権奪取へ 中国ブロック3日間作戦 大平さん 宇部でアツイ宣伝、下関で響きあう懇談

1月15日～17日の3日間作戦、大平喜信前衆議院議員は山口県宇部市、下関市で行動。宇部



市では街頭宣伝をし、下関市では山口朝鮮初中級学校へ訪問。さらに、下関カトリック教会の中井淳神父とも懇談しました。大平さんは中井神父に「ローマ教皇の広島訪問とメッセージに励まされたこと、広島司教区の白浜満司教と懇談したこと」など紹介。神父は「核なき世界を目指すという一致点があるということですね」と大きく響きあう交流になりました。

市では街頭宣伝をし、下関市では山口朝鮮初中級学校へ訪問。さらに、下関カトリック教会の中井淳神父とも懇談しました。大平さんは中井神父に「ローマ教皇の広島訪問とメッセージに励まされたこと、広島司教区の白浜満司教と懇談したこと」など紹介。神父は「核なき世界を目指すという一致点があるということですね」と大きく響きあう交流になりました。

ここにいるみたい！大平さんとオンラインつどい 鳥取・高草支部



高草支部は、14日大平よしのぶ前衆議院議員とオンラインつどいをおこないました。新しい支部のたまり場を会場に、党外のかた3人

をふくむ11人が参加しました。

最初の15分は大平さんのあいさつ、あとの15分を大平さんへの質問。オンラインのあとは岡田正和衆院1区候補のあいさつをうけるかたちで進行了

た。

大平さんは、オンラインでの集いは中国ブロックで初めてのとりくみですと紹介し、総選挙では、なんとしても、中国ブロックから国会に駆け上がる決意ですとのべました。

パワーポイントもつかったあいさつに、「ここに大平さんがいるみたい」とか、「話だけでなく、サー口節子さんの写真と三朝町や県との懇談の様子など、聴いているほうもわかりやすかった」などの感想がよせられました。質問では、「なぜ、日本政府は核兵器禁止条約に参加せんのか」「拉致問題はなぜすすまないのか」「いまでもお好み焼きは食べているのか」といった質問がだされ、これらの質問に、大平さんが丁寧にこたえました。

集いのあと、「パソコンがあればできるオンライン集いはいいね」といった感想がでました。(鳥取県委員会活動交流ニュースより)

2021年最初の倉敷市議選(24日投票)への支援(電話、SNSなど)を広げよう！